

令和6年度（2024年度）授業づくりレベルアップ研修講座（事後研修）



HOKKAIDO
BOARD OF
EDUCATION

【交流・協議】 本研修後の授業実践の共有と 更なる授業改善に向けて

令和7年（2025年）2月7日（金）13:40～14:40
北海道立特別支援教育センター
主任研究員 日小田 泰 昭

【交流・協議】のねらい

研修や実践した内容を振り返り、成果と課題等を共有し、今後の授業づくりに生かせるようにする。



交流・協議の進め方

【交流・協議】の進め方について

○ 説明(5分)



○ 個人思考(5分)

- ・ 授業づくりの視点を踏まえた学習指導案の作成や授業等から得られた成果の振り返り



○ 交流・協議(50分)

- ・ 個人思考した内容の発表
- ・ 発表したことの他に成果や課題と感じたことや、授業づくりにおける疑問等の共有と対話

○ 個人思考(5分)

- ・ 授業づくりの視点を踏まえた学習指導案の作成や授業等から得られた成果の振り返り

令和6年度（2024年度）授業づくりレベルアップ研修講座「学習評価充実コース」

交流・協議シート

授業づくりの視点を踏まえた取組から得られた成果の振り返り

- 授業づくりについて理解が深まったこと

- 授業づくりにおいて「できた」、「よかった」と感じたこと

令和6年度（2024年度）授業づくりレベルアップ研修講座「学習評価充実コース」

交流・協議シート

授業づくりの視点を踏まえた取組から得られた成果の振り返り

- 授業づくりについて理解が深まったこと

- 授業づくりにおいて「できた」、「よかった」と感じたこと

OSR・協議

【交流・協議シート】

授業づくりについて理解が深まったことや、児童生徒が目標を達成した姿や学ぶ姿を実現できたのは、授業づくりにおいて何がよかったからなのか、等の切り口で振り返りましょう。

○ 交流・協議(50分)

5人1グループで行います

- (1) 個人思考した内容の発表
 - ・ 1人3分以内で、順番に発表します。
- (2) 発表したことの他に成果や課題に感じたこと、授業づくりにおける疑問等の共有と対話
 - ・ 特セン所員が、ファシリテーターをします。
 - ・ 発言の内容を記録するとともに、画面共有し、グループのメンバーで共有して進めます。

交流・協議は、答えや結論を出すことだけではなく、自身の授業づくりを振り返るとともに、互いに、今後の授業づくりに向けた気づきを得る場にしましょう。